

令和6年度 第3回学校運営協議会議事録

- 日 時 令和6年2月27日（火）18:00～19:30
- 会 場 本校会議室
- 出席者 学校運営協議会委員：川島、立石、廣橋、手塚、慶伊、大西
大村、春田、佐野(住)
(欠席：池村、林、渡部、山吉、佐野比、山本)

本校教職員：13名

久遠塾：1名

*北海道地学協働アドバイザー 森 敏隆 様

○ 会議次第および報告

1 開 会

(1) 会長挨拶 (2) ファシリテーター紹介

2 報 告

令和6年度グランドデザイン（案）について

<補足説明>

- ・年度末反省会議より
- ・町内小中学生、保護者、地域関係者向けアンケート結果について

3 熟 議

(1) 進行（ファシリテーター） 北海道地学協働アドバイザー 森 敏隆 様

(2) 内容

佐野校長より次年度グランドデザイン（案）の説明があり、地域に愛され、そして地域の子どもたちや保護者に選ばれる学校になるよう、熱意を持って取り組んでいく旨が話されました。また、本校や生徒を応援してくれるCSはもとより、そこから裾野を広げ、多くの地域関係者との協働により学校教育を進めていく必要があることから、立ち上げ以降停滞しているコンソーシアムを活性化させていきたいという学校の要望が語られました。

熟議では、資料にもある教職員の年度末反省会議の内容から、特に学校として課題に感じている項目について各分掌部長から説明し、その解決策を部会で話し合いました。進路指導の課題解決策としては、コンソーシアムを増やし、進学・就職指導への協力体制を構築するという案、生徒指導部では、行事の活性化に向けて地域へ情報発信をしていくことや高齢者を味方につけることが有効だという案、教務部では、各種交流事業で高校に来てくれるのを待つだけでなく、生徒が小中学生のいるところに出向くことで、次は高校に行ってみようという動機付けになるという意見が出されました。他に、部活動の在り方（種目・小中学校からの接続）についても意見が出されました。

4 閉 会

事務連絡

- ・次年度、第1回運営協議会は4月末～5月初めを予定